

県名	熊本県	商工会名	小国町商工会
事業者名	ひさの整骨院		
題名	社会保険料収入が主の整骨院の経営改善		



画像キャプション

氏名	高橋 宏和
支援テーマ	
☐	創業
☒	経営革新・事業再構築
☐	地域資源活用・新連携
☐	農商工連携・6次産業
☐	販路拡大・販路支援
☐	海外展開・海外販路開拓
☐	事業再生・再チャレンジ
☐	事業承継
☐	ものづくり
☐	雇用・労務関係
☒	資金繰り
☒	持続化補助金
☐	DX・IT化支援
☐	価格転嫁
☐	事業継続計画(BCP)
☐	その他

支援前の課題

※複数のテーマ選択可

- ・顧客層の固定化
負傷した人が来客するが、決まった方が再負傷してこられるケースがほとんどであり、業務の性質上新規で来客されることがあまりなく、顧客の固定化が進んでいると考えられる。
- ・顧客層の高齢化
当院は顧客が近隣住民がほとんどです。当店の位置する小国町は少子高齢化が進む過疎地域であり、上記の固定化も含めて新しい年齢層の顧客開拓が必須だと思われます。
- ・顧客の健康増進
一度来院された方が再度負傷されることが多く、事前予防の観点を活かした商品サービスの提供が必要だと思われます。

支援内容

EMS施術用の機器の購入(保険外サービスによる提供)
EMSとは筋肉を電氣的に刺激する技術であり、筋肉内部の神経細胞を刺激することで均一に筋肉を動かして効率よく均一に筋収縮運動を行うことでインナーマッスルを鍛えることができます。購入する機器につきましては服の上からも施術ができ、火傷や怪我の心配のない安全な機器となります。下記の①、②の効果を見込みます。

①客数の増加
当院では怪我の治癒を目的に来院されます。今回の補助事業は保険対象外の怪我の予防を目的とした事業となります。そのため当院を利用した方はもちろん、利用したことがない方の来院が期待でき、新規顧客開拓から客数の増加が見込めます。
現状のサービスではいままで怪我の治癒後の来院は再度怪我をするまでなかったですが、今回の事業で継続的な利用を促し、売上増加を図ります。

②地域の健康向上
当院の位置する町は少子高齢化の傾向が他地域を比べ著しく、高齢化に係る健康問題が顕在化していくことが考えられます。整骨院においては怪我の治癒を目的としていますが、事前予防の施術を行い健康を維持できるよう住民に寄与できればと考えています。

支援の経過

期 間	支援内容
R7年6月	保険外診療を検討のうえ相談
R7年7月	持続化補助金提出
〃	マル経融資にて借入

支援内容の感想

当整骨院は客数も多く収入は安定している印象だったが、ほぼ保険内診療のため利益が少ないとのこと。今回は保険外診療での利益増を事業所と検討した。社会保険料収入がある事業所の支援はあまりなかったため勉強になった。